

## JavaRock 開発日誌

開発中の JavaRock .

先週末にどうにか実装をおえつつあったメソッドへの配列渡しの HDL コード生成部分 .

きちんと動作していることがシミュレーションで確認できた .

本当は昨日飛行機の中でやる予定だったのだけど酔ってしまってできなかった ...

いろいろと方式を検討した挙句 ,

- ・ 配列を引数に受ける callee 側で適切なサイズの配列を用意
- ・ callee から caller へ , その配列への書き込みポートを提供
- ・ caller は関数呼び出し時に配列に値を書き込んでから関数の実行をキック

という方法で実装 .

のような callee 側のクラスを用意しておいて

```
import net.wasamon.javarock.rt.*;
public class sum implements Synthesizable{
    public int sum(int[] a){
        int sum = 0;
        for(int i = 0; i < a.length; i++){
            sum += a[i];
        }
        return sum;
    }
}
```

のような caller で呼ぶことができます .

```
import net.wasamon.javarock.rt.*;
public class sumsim implements Synthesizable, Runnable{
    sum obj = new sum();
    int[] data = new int[10];
    public void run(){
        int value = 0;
        for(int i = 0; i < data.length; i++){
            data[i] = i;
        }
        value = obj.sum(data);
    }
}
```

これで文字列 ( 文字の配列 ) やまとまったデータが渡せるようになるので , かなり嬉しいはず !!  
とりあえず東京に戻ったら , ML605 のキャラクタディスプレイに文字列を書きこむデモでも作ろうかな .

次は , 同じようにして , 関数の返戻値として配列を扱えるようにしよう .

## 夏風邪

父親が車を貸してくれるというので ,

家族でどこかに出掛けようかと思案していたのだけど ,

朝起きてきた次男が熱っぽい ...

というわけでお出掛けの目的地は病院になりました .